平成23年度 財政状況資料集

公好事(市町村)

8括表	(1111	<u>') </u>		1						1	区分	平成23年度(千	可成22年度(千円)	区分		平成23年度(千円・%)	平成22年度(千円・%
都道府	卓 名	秒	田県	市町‡	寸類型	п —	1	指定団体等	の指定状況	歳入総額	E71	57, 816,		6 実質収支比率		6.1	5. 7
MPAE/11	ж п	12	— /K	1,7-21	126	-		財政健全化等	×	歳出総額		55, 547.		5 経常収支比率		86.6	83.
								財源超過	×	歳入歳出		2, 269,				(92.3)	(91. 7
市町村	1名	横	手市	地方交付	寸税種地	1-2	2	首都	×	-	操越すべき財源	290,		2 標準財政規模		32, 546, 431	33, 185, 65
								近畿	×	実質収支		1, 978,	09 1, 884, 2	9 財政力指数		0. 34	0.3
		22年国調(人)	98, 367		× ** +*	構造 (※5)		中部	×	単年度収3	ξ	94,	322, 3	8 公債費負担比率		17. 3	17.
人口	1	17年国調(人)	103, 652		性未 律	博道 (%·3)		過疎	0	積立金		847,	19 882, 1	3 健全化判断比率			
		増減率 (%)	-5. 1	区	分 2	22年国調	17年国調	山振	0	繰上償還的	È		-	- 実質赤字比率		-	
		24.03.31(人)	99, 267	第1	1次	7, 939	9, 286	低開発	×	積立金取詞			-	- 連結実質赤字比率		-	
住民基本台	∳帳人口	23.03.31(人)	100, 253	,,,		16. 8		指数表選定	0	実質単年原		942,				14. 5	16.
		増減率 (%)	-1.0	第2	2次	12, 282	14, 330			基準財政中		7, 913,				73. 4	79.
面積(693. 04			25. 9	27. 4			基準財政		23, 745,		5 資金不足比率(※4)			
人口密度(142	第3	3次	27, 145	28, 625			標準税収力		10, 086,					
世帯数((世帯)		31, 807		- 15	57. 3	54. 7			-	E当一般財源等	28, 481,					
		1 1		職員	の状況				1	歳入一般月	才源等	37, 955,	41 39, 641, 0	1			
	区分	定数	1人あたり平均 給料月額(百円)		区分	分	職員数	給料月額 (百円)	1人あたり平均 給料月額(百円)	地方債現る	- - -	61, 625,	77 59, 298, 40	6			
市区町	tt E	1	8, 200	-	一般職員		1, 126	3, 554, 782	3, 157	地方領現1		39, 219.					
	町村長	2	6, 580	-	うち消防町	職員	1, 120	458, 160	2, 760		7. A額 (支出予定額)	2, 426,					
別数套目		1	5, 660	般職	うち技能す		116	345, 332	2, 700	収益事業		2, 420,	2,000,00	_			
等 議会議		1	4, 560	8	教育公務員		-	-	-,	-		1, 050,	32 1, 050, 2	1			
議会副	議長	1	4, 110	,	臨時職員		-	-		-	財政調整基金	6, 069,	99 5, 221, 7	0			
議会議	員	28	3, 840		合計		1, 126	3, 554, 782	3, 157	積立金 現在高	減債基金	974,	20 467, 9	7			
					ラスパイレス	ス指数(※6)		103. 6	(95.7)	- ジロ田	その他特定目的基金	4, 082,	23 3, 518, 9	1			
一般会計等の 項番		計名	事業 項番	会計の一		計名		公営企業 (法適) 項番	の一覧 会計名		公営企業(法非適)の一 項番 :	·覧 会計名	関係する一部事 項番	务組合等一覧 組合等名	地方公社・第 項番	三セクター等一覧 団体名	(%3)
(1) 一般会計	l †		(4)	国民健康	保険特別会計	t		(11) 横手市病院	事業会計		(13) 下水道事業特別会計		(17) 秋田県市町	寸総合事務組合 (一般会計)	(22) 横手市士	=地開発公社	
(2) 障害者	支援施設特別会	会計	(5)	後期高齢	者医療特別会	計		(12) 横手市水道	事業会計		(14) 集落排水事業特別会	ā†	(18) 秋田県市町 業等特別会	寸総合事務組合(交通災害共済事 †)	(23) 横手市み	⊁どり公社	
(3) 土地区[画整理事業特別	削会計	(6)	介護保険	特別会計						(15) 浄化槽市町村整備推	進事業特別会計	(19) 秋田県市町	寸会館管理組合 (一般会計)	(24) 増田町物	別産流通センター	
			(7)	介護サー	ビス事業特別	会計					(16) 市営温泉施設特別会	āt	(20) 秋田県後期	高齢者医療広域連合(一般会計)	(25) 天下森振	長興公社	
			(8)	特別養護	老人ホーム特	持別会計							(21) 秋田県後期 医療特別会	高齢者医療広域連合(後期高齢者 †)	(26) 山内観光	光振興公社	
			(9)	介護老人	保健施設特別	会計									(27) ウッディ	さんない	
			(10)	指定通所	介護事業特別	会計									(28) 大雄振卵	以公社	
															(29) 横手市大	雄堆肥供給公社	
															(30) 横手殖材	林社	

⁽注釈) ※1:経常収支比率の()内の数値は、「減収補填債(特例分)」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。 ※2:各会計の一覧は主な会計 (10会計まで) を記載している。 ※3:地方公共団体が損失補塡等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体名に〇印を付与している。

^{※4:} 資金不足比率欄には、資金が不足している会計のみ記載している。 ※5: 産業構造の比率は、分母を就業人口総数とし、平成22年国調は分類不能の産業を除き、平成17年国調は分類不能の産業を含んでいる。 ※6: ラスパイレス指数の()内の数値は、国家公務員の時限的な(2年間)給与改定特例法による措置が無いとした場合の値である。

(1) 普通会計の状況(市町村)

歳入の	状況 (単位 千円			地方税の状況(単位 千円・%)						
区分	決算額		経常一般財源等		区分	収入済額		迢過課税分		
地方税	8, 487, 067	14. 7	8, 486, 684		普通税	8, 405, 183	99. 0	106, 672		
地方譲与税	642, 540	1.1	642, 540	2. 1	法定普通税	8, 405, 183	99.0	106, 672		
利子割交付金	20, 585	0.0	20, 585	0.1	市町村民税	3, 329, 868	39. 2	106, 672		
配当割交付金	7, 952	0.0	7, 952	0.0	個人均等割	125, 717	1.5			
株式等譲渡所得割交付金	1, 531	0.0	1, 531	0.0	所得割	2, 553, 756	30. 1			
地方消費税交付金	943, 126	1.6	943, 126	3. 1	法人均等割	271, 878	3. 2	44, 949		
ゴルフ場利用税交付金	7, 474	0.0	7, 474	0.0	法人税割	378, 517	4. 5	61, 723		
特別地方消費税交付金	-	_	-	-	固定資産税	4, 194, 110	49. 4			
自動車取得税交付金	97, 657	0. 2	97, 657	0.3	うち純固定資産税	4, 175, 231	49. 2			
軽油引取税交付金	_	-	_	-	軽自動車税	233, 298	2. 7			
地方特例交付金	137, 199	0. 2	137, 199	0.4	市町村たばこ税	647, 907	7. 6			
児童手当及び子ども手当特例交付金	76, 082	0.1	76, 082	0. 2	鉱産税	· –	-			
減収補塡特例交付金	61, 117	0.1	61, 117	0. 2	特別土地保有税	_	-			
地方交付税	22, 435, 726	38. 8	20, 424, 437	66. 2	法定外普通税	_	-			
普通交付税	20, 424, 437	35. 3	20, 424, 437	66. 2	目的税	81, 884	1.0			
特別交付税	1, 948, 822	3. 4		_	法定目的税	81, 884	1.0			
震災復興特別交付税	62, 467	0. 1	-	_	入湯税	81, 501	1. 0			
(一般財源計)	32, 780, 857	56. 7	30, 769, 185	99. 7	事業所税	-	-			
交通安全対策特別交付金	15, 582	0.0	15, 582	0. 1	都市計画税	383	0.0			
分担金・負担金	391, 174	0.7	-	_	水利地益税等	-	-			
使用料	800, 606	1.4	32, 782	0.1	法定外目的税	-	-			
手数料	171, 890	0.3	-	_	旧法による税	_	-			
国庫支出金	6, 472, 478	11. 2	_	_	合計	8, 487, 067	100. 0	106, 672		
国有提供交付金(特別区財調交付金)	-,,	_	-	_		-,,		,		
都道府県支出金	3, 870, 089	6.7	-	_	区分	平成23年度	平	成22年度		
財産収入	198, 610	0.3	20, 380	0.1		97. 9		7. 5 88. 7		
寄附金	37, 593	0.1		-	徴収率 現 → → → → → → → → → → → → → → → → → →	98. 8		8.4 91.9		
繰入金	110, 735	0. 2	_	_	(%) 年 前 间	96. 9		6.4 84.7		
繰越金	2, 322, 171	4.0	_	_			00.0			
諸収入	2, 434, 044	4. 2	19, 430	0.1	公営事業等への繰出	国民健康	康保険事業会計	の状況		
地方債	8, 211, 110	14. 2	-	-	合計 6,660,364			648, 905		
うち減収補塡債(特例分)	-, 2.11, 1.10		_	_	下水道 1,455,522	再差引収支		648, 905		
うち臨時財政対策債	2, 035, 910	3.5	_	_	病院 761, 101	加入世帯数(世帯)	15, 306		
歳入合計	57, 816, 939	100.0	30, 857, 359	100.0	介護サービス 319,014	被保険者数(人)	,	28, 284		
WWY Y THE HI	5., 510, 000		23, 307, 000		上水道 297,683	C /0 PA	競(料)収入額	83		
					国民健康保険 829, 194	依休陕 自 🗇 🖻	支出金	109		
					その他 2,997,850		- 久田 亚 6 給付費	266		
(A) #F(E)					2, 337, 000	CMB	CTH I I JR	200		

(注制	()	
	***	12

普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、 単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

	歳出の		位 千円・%)			
	目的別歳と		(単位 千円・%)			
区分	決算額(A)	構成比	(A) のうち普通建	記事業費	(A)のうち充	
議会費	372, 690	0.7		-		372, 690
総務費	7, 340, 456	13. 2		406, 800		6, 235, 767
民生費	15, 721, 312	28. 3		911, 456		7, 896, 703
衛生費	3, 678, 805	6.6		549, 260		3, 004, 387
労働費	466, 663	0.8		651		85, 683
農林水産業費	2, 736, 726	4. 9		495, 889		1, 481, 908
商工費	2, 179, 984	3. 9		380, 697		1, 329, 017
土木費	7, 111, 607	12. 8	3	3, 541, 626		3, 945, 853
消防費	1, 626, 749	2. 9		158, 186		1, 487, 604
教育費	7, 362, 843	13. 3	3	3, 988, 597		3, 206, 476
災害復旧費	170, 766	0.3		-		74, 265
公債費	6, 778, 434	12. 2		-		6, 565, 684
諸支出費	-	-		-		-
前年度繰上充用金	-	-		-		-
歳出合計	55, 547, 035	100.0	10), 433, 162		35, 686, 037
	性質別歳と	10年30	(単位 千円・%)			
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	经常经费益	当一般財源等	経常収支比率
義務的経費計	24, 397, 171	43. 9	18, 130, 209	作品作品人	18, 102, 463	55. 0
人件費	9, 556, 678	17. 2	8, 952, 070		8. 939. 762	27. 2
うち職員給	6, 348, 812	11. 4	5, 786, 381		0, 333, 702	21.2
扶助費	8, 062, 059	14. 5	2, 612, 455		2, 597, 017	7. 9
公債費	6, 778, 434	12. 2	6, 565, 684		6. 565. 684	20. 0
元利償還金	6, 777, 949	12. 2	6, 565, 199		6, 565, 199	20. 0
内しうち元金	5, 884, 039	10. 6	5, 671, 289		5, 671, 289	17. 2
訳 うち利子	893, 910	1. 6	893, 910		893, 910	2.7
一時借入金利子	485	0.0	485		485	0.0
その他の経費	20, 545, 936	37. 0	15, 161, 941		10. 379. 114	31. 6
物件費	7, 746, 191	13. 9	5, 715, 192		4, 700, 968	14. 3
維持補修費	298, 520	0.5	237, 003		231, 581	0.7
補助費等	2, 931, 232	5. 3	2, 220, 347		1, 263, 831	3.8
うち一部事務組合負担金	151, 629	0.3	151, 629		79, 451	0. 2
繰出金	5, 601, 580	10. 1	5, 019, 005		3, 825, 134	11. 6
精立金	1, 969, 534	3.5	1, 566, 890		0, 020, 104	-
投資・出資金・貸付金	1, 998, 879	3.6	403, 504		357, 600	1.1
前年度繰上充用金	1, 330, 073	0.0	400, 004		007, 000	1.1
投資的経費計	10, 603, 928	19. 1	2, 393, 887			
うち人件費	285, 739	0.5	285, 739			
普通建設事業費	10, 433, 162	18. 8	2, 319, 622			
うた補助	4, 806, 933	8.7	233, 227			
17 うた畄猫	5, 415, 958	9.8	2, 069, 972			
訳が実施を表現しています。	170, 766	0.3	74, 265			
失業対策事業費	- 170, 700		74, 200			
歳出合計	55, 547, 035	100.0	35, 686, 037			

(2) 各会計、関係団体の財政状況及び健全化判断比率(市町村)

一般会計等の財政状況(単位:百万円)

					他会計等		
会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	からの繰入金	地方債 現在高	備考
1 一般会計	56,863	54,744	2,119	1,829	135	61,625	
2 障害者支援施設特別会計	813	741	72	72	1	-	
3 土地区画整理事業特別会計	388	314	74	73	104	-	
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
計一般会計等(純計)	57.812	55.547	2.265	1.974		61.625	

 計一般会計等(純計)
 57,812
 55,547
 2.265
 1,974
 61,625

 ※一般会計等(純計)は、各会計の相互間の線入・繰出等の重複を控除したものであり、各会計の合計と一致しない場合がある。

公営企業会計等の財政状況(単位:百万円)

	会計名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額 /不足額 (実質収支)	他会計等 からの 繰入金	企業債 (地方債) 現在高	左のうち 一般会計等 繰入見込額	資金不足 比率	備考
1 [国民健康保険特別会計	12,036	11,387	649	649	866	-	-	-	
2 1	後期高齢者医療特別会計	866	864	2	2	334	-	-	-	
3 1	介護保険特別会計	9,591	9,472	119	119	1,604	-	-	-	
4 1	介護サービス事業特別会計	45	25	20	20	-	-	-	-	
5 ‡	特別養護老人ホーム特別会計	867	844	23	23	258	1,434	390	-	
6 1	介護老人保健施設特別会計	480	480	0	0	54	895	63	-	
7 }	指定通所介護事業特別会計	94	77	17	17	8	68	7	-	
8 1	横手市病院事業会計	7,369	7,299	69	4,408	762	7,165	3,654	-	法適用企業
9 1	横手市水道事業会計	1,735	1,640	95	2,451	299	12,157	827	-	法適用企業
10	下水道事業特別会計	3,116	2,925	191	191	1,207	20,084	12,713	-	法非適用企業
11 \$	集落排水事業特別会計	666	641	25	23	224	3,301	2,489	-	法非適用企業
12 %	争化槽市町村整備推進事業特別会計	96	68	28	28	24	220	126	-	法非適用企業
13 F	市営温泉施設特別会計	732	672	60	60	166	257	76	-	法非適用企業
14										
15										
16										
17										
18										
19										
20										
21										
22										
23										
24										
25										
26										
27										
28										
29										
30										
31										
32										
33										
34										
35										連絡
āt 2	公営企業会計等				7,990		45,581	20,345		

実質公債費比率 ((A)-((B)+(D)))/((C)-(D))×100

(単年度) (3ヵ年平均)

Ιž	関係する一部事務組合等の財政状況(単	位:日万円)				61 A C 66	A alle free		
	一部事務組合等名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額 /不足額 (実質収支)	他会計等 からの 繰入金	企業債 (地方債) 現在高	左のうち 一般会計等 負担見込額	備考
1	秋田県市町村総合事務組合(一般会計)	15,356	14,922	434	434	18	-	1	
2	秋田県市町村総合事務組合(交通災害共済事業等特別会計)	141	122	19	19	-	-	-	
3	秋田県市町村会館管理組合(一般会計)	176	148	28	28	50	-	-	
4	秋田県後期高齢者医療広域連合(一般会計)	385	373	12	12	-	-	-	
5	秋田県後期高齢者医療広域連合(後期高齢者医療特別会計)	138,780	135,793	2,987	2,987	209	-	-	
6	i								
7	'								
8									
9									
10	o e								
11	1								
12	2								
13	3								
14	1								
15	5								
16	5								
17	7								
18	3								
19	9								
20	o e e e e e e e e e e e e e e e e e e e								
H	一部事務組合等				3,480		-	-	

秋田県横手市

1 接手市土地開発公社	
増田町物産流通センター	
4 天容振興公社 1 18 10	
5 以内観光振興公社 4 16 110 - 88 -	
6 りつづくさんない 19 60 28 - 9 9 - 9 - 7 1 大雄振興公社 3 33 33 15 - 7 - 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
7 大雄振興公社 3 33 115	
8 横手市大雄堆肥供給公社	
9 模等 発林社 2 84 2	
10	
11 12 13 14 14 14 15<	
12 13 14 14 14 15 15 16 16 17 17 17 18 18 18 18 18 18 19 <td< td=""><td></td></td<>	
1	
14	
15 16 17 18 18 18 19<	
16	
17 18 18 18 18 18 18 18	
18	
19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34	
20	
21 22 23 24 25 28 27 28 29 30 31 32 33 34	
22 23 24 25 26 27 28 30 31 32 33 34	
23	
24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34	
25	+
28 27 28 29 30 31 32 33 34	_
27 28 29 30 31 32 33 34	
28 29 30 31 32 33 34	
29	
30 31 32 33 34	_
31 22 33 34 34 35 36 37 37 38 38 38 38 38 38 38 38 38 38 38 38 38	+
32 33 34 34 3 3 4 3 5 5 6 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	
33 34	
34	
35	
36	
37	
38	
39	
40	
41	
42	
43	
44	
45	
46	
47	
48	
49	
50	
51	
52	
53	
54	
55	
57	
58	
58 59	
59 60	
61	+
62	
63	
64	+
65	
66	+
67	
68	
69	
70	
71	
72	
73	
74	
75	
76	
78	
79	
80	
81	
82	
計 地方公社·第三セクター等 245 48 468	
※地方公共団体が①25%以上出資している法人又は②財政支援を行っている法人を記載している。 ※地方公共団体財政健全化法に基づき将来負担比率の算定対象となっている法人については、〇印を付与している。	-

公債費負担の状況					将来負担の	ハル											
実質公債費比率 (千円・%)			,					,		将来負担比率	4 (千円・9			,		
区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度			-	分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	分母比		内訳	平成21年度	平成22年度	平成23年度	分母比
元利償還金	7,453,123	7,102,097	6,754,189	24.4	将来負担額	一般会計等に	系る地方債の現在高	56,615,274	59,298,406	61,625,477	222.7	PFI事	業に係るもの	-	-	-	
減債基金積立不足算定額	-	-	-	-		債務負担行為	に基づく支出予定額	782,720	451,218	441,207	1.6	いわは	る五省協定等に係るもの	-	-	-	
準 満期一括償還地方債に係る年度割相当額	-	-	-	-		公営企業債等額	繰入見込額	19,356,200	19,812,096	20,345,246	73.5	国営土	地改良事業に係るもの	-	-	-	
利 公営企業債の元利償還金に対する繰入金	1,614,952	1,663,100	1,743,906	6.3		組合等負担等	見込額	-	-	-	-	債 森林約	合研究所等が行う事業に係るもの	-	-	-	
償 組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等	-	-	-	-		退職手当負担	見込額	9,538,850	9,082,871	8,564,177	30.9	負 地方公	務員等共済組合に係るもの	-	-	-	
金 債務負担行為に基づく支出額(公債費に準ずるもの)	239,589	436,614	191,142	0.7		設立法人等の	負債額等負担見込額	717,202	516,283	-	-	担依頼土	地の買い戻しに係るもの	445,353	166,808	114,769	0.
一時借入金の利子	212	242	36	0.0		連結実質赤字符	額	-	_	-	-	為 社会福	祉法人の施設建設費に係るもの	272,649	266,337	311,064	1.
合計(A	9,307,876	9,202,053	8,689,273		1	組合等連結実	質赤字額負担見込額	-	-	-	-	損失補	償・債務保証の履行に係るもの	-	-	-	
内訳	平成21年度	平成22年度	平成23年度	分母比		合計	(E)	87,010,246	89,160,874	90,976,107		引き受	けた債務の履行に係るもの	-	-	-	
PFI事業に係るもの	-	-	-	-	充当可能	充当可能基金		5,102,270	7,700,013	8,778,463	31.7	その他	上記に準ずるもの	64,718	18,073	15,374	0.
いわゆる五省協定等に係るもの	-	-	-	-	財源等	充当可能特定的	歳入	1,812,527	1,629,907	1,676,156	6.1		下水道事業特別会計	12,470,729	12,064,246	12,712,968	45.
唐 国営土地改良事業・森林総合研究所等が行う事業に係るもの	-	-	-	-		基準財政需要額	額算入見込額	53,833,294	57,238,572	60,192,509	217.5		横手市病院事業会計	2,932,688	3,387,879	3,654,101	13.
務 地方公務員等共済組合に係るもの	-	-	-	-		合計	(F)	60,748,091	66,568,492	70,647,128		企業債等 繰入見込額	集落排水事業特別会計	2,358,230	2,447,020	2,489,176	9.
負 社会福祉法人の施設建設費に係るもの	-	-	-	-	将来負担比	:率((E)-(F))/	((C)-(D)) × 100	97.3	79.5	73.4		, IMP 1702211	横手市水道事業会計	904,236	1,194,353	826,659	3.
損失補償・債務保証の履行に係るもの	-	-	-	-									その他の会計	267,412	220,009	202,756	0.
引き受けた債務の履行に係るもの	-	-	-	-									地方道路公社に係る将来負担額	-	-	-	
その他上記に準ずるもの	177,593	383,761	120,947	0.4	侹	全化判断比率	平成23年度 早期健全	全化基準 財	政再生基準			公社・ 三セク等	土地開発公社に係る将来負担額	717,202	516,283	-	
利子補給に係るもの	61,996	52,853	70,195	0.3	実質	資赤字比率	-	11.70	20.00				その他第三セクター等に係る将来負担額	-	-	-	
特定財源の額 (E	193,614	186,557	213,024		連糸	吉実質赤字比率	_	16.70	30.00				•				
標準財政規模 (0	31,851,415	33,185,657	32,546,431		実質	省公債費比率	14.5	25.0	35.0								
算入公債費等の額 (E	4,873,258	4,800,951	4,875,349		将茅	k 負担比率	73.4	350.0									
(C)-(E	26,978,157	28,384,706	27,671,082				l			l ·							
実質公債費比率 (単年度)	15.7	14.8	13.0		1												
((A) ((D) (D)) / ((C) (D)) × 100				_	1												

(3)市町村財政比較分析表(普通会計決算)

平成23年度

秋田県横手市



● 当該団体値
● 類似団体内平均値

▼ 類似団体内の
■ 最大値及び最小値

※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。

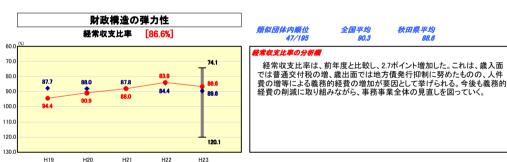
- ※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。
- ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。
- ※類似団体内平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。
- ※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

財政力 財政力指数 [0.34] 1.40 1.20 1.00 0.80 0.71 0.74 0.74 0.88 0.85 0.85 0.80 0.40 0.37 0.38 0.38 0.36 0.34 0.26 0.00 H19 H20 H21 H22 H23

類似団体内順位 全国平均 秋田県平均 183/195 0.51 0.30

財政力指数の分析欄

少子高齢化に伴う人口減少の進行等、依然として財源の確保は非常に厳 しいことから、今後も類似団体平均を大幅に下回ると予想される。農業の6 次産業化を推進していくとともに、市民税等の未収金対策に取り組み、歳入 確保に努めていく。

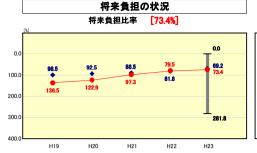




類似団体内順位 全国平均 秋田県平均 180/195 119.477 147.834

人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析欄

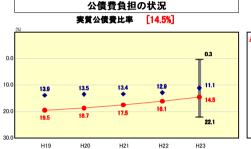
人件費・物件費等の人口1人当たり決算額は、前年度と比較し5.224円増加し、依然として類似団体平均を大きく上回っている。これは、ごみ処理業務や消防業務を市単独で運営していること、保育所、養護老人ホーム等福祉施設の直営運営箇所が多いこと、更に、前年度と同様の豪雪により、除雪費に多額の経費を要したことが要因として挙げられる。今後も、可能なとこから指定管理者制度や民間への移管を進めながら、類似施設の統廃合に取り組み、コストの低減を図っていく。



類似団体内順位 全国平均 秋田県平均 119/195 69.2 108.0

料字骨相比率の分析機

地方債現在高が増となったものの、充当可能基金の増にも努めたことなど により、比率が減少した。しかし、今後は、小学校統合事業、ごみ処理施設 統合事業、地域局庁舎建設事業等の大型事業の影響により、公債費負担 の増が見込まれているため、充当可能財源の確保と建設事業量全体の平 準化等を検討する。



類似団体内順位 全国平均 秋田県平均 156/195 9.9 14.6

実質公債費比率の分析欄

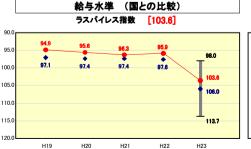
前年度と比較し、改善はしているものの、依然として類似団体平均を上 回っている。今後の大型事業の実施による多額の市債発行が予定されてい ることから、将来を見据え、持続可能な財政運営に努めていく。



類似団体内順位 全国平均 秋田県平均 187/195 7.17 9.42

人口干人当たり職員数の分析欄

前年度と比較し、減少しているものの、類似団体平均と比較すると人口干人当たりの職員数は多い状況にある。集中改革プランに基づいて平成18年度から平成27年度までの10年間で25%以上の職員削減が可能となるよう、毎年の職員新規採用者数を退職者の5分の1程度に抑制している。平成23年4月より合併後の分庁型から本庁集約による機構改革を実施しているが、更に今後の組織体制のあり方を模索し、早期に類似団体レベルに到達するよう、努めていく。



類似団体内順位 全国市平均 全国町村平均 38/195 106.9 103.3

ラスパイレス指数の分析機

類似団体平均に比較すると下回っており、今後も定員管理の適正化と併せ、適正水準を維持していく。

(4)-1 市町村経常経費分析表(普诵会計決算)

平成23年度

秋田県横手市

9.6

秋田県平均

秋田県平均

68.9

136

経常収支比率の分析



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。

物件費 6.0 13.2 14 2 20.0 30.0 28.9 H19 H20 H22 H23

類似団体内順位 全国平均 秋田県平均 128/195 131 129

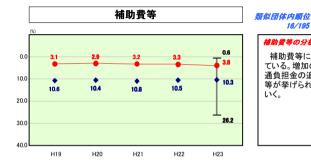
物件費における経常収支比率は、前年度より0.9ポイント増加して いる。増加の主な要因は、緊急告知FMラジオの設置や本庁集約に よる機構改革の実施が挙げられる。今後も個別事業ごとに、その必 要性、コスト等を総合的に検討し、併せて類似公共施設の統廃合を 進めるなど、維持費の縮減を図っていく。



類似団体内順位 全国平均 秋田県平均 134/195 25.4

人件費における経常収支比率は、類似団体平均と比較して高い 状況にある。今後も毎年の採用者数を抑制することで人件費の削 減努力を継続していく。

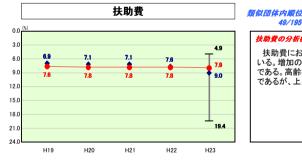
25.2



全国平均 秋田県平均 16/195 10.1

補助費等の分析欄

補助費等における経常収支比率は、前年度より0.5ポイント増加し ている。増加の主な要因は、非常勤消防団員等公務災害補償等普 通負担金の追加賦課、森林整備地域活動支援交付金事業の実施 等が挙げられる。今後も計画的に補助交付金の見直しを継続して

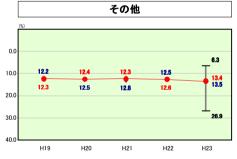


扶助費の分析欄

扶助費における経常収支比率は、前年度より0.1ポイント増加して いる。増加の主な要因は、東日本大震災関連経費の増によるもの である。高齢者人口の増加による扶助費の増は避けられないところ であるが、上昇傾向に歯止めがかかるような努力を継続していく。

全国平均

105



類似団体内順位 その他の分析欄

その他に係る経常収支比率は、前年度より0.8ポイント増加してい る。2年連続の豪雪による農業者の経営安定化対策事業の実施が 主な要因ではあるが、高齢者人口の増加による介護保険特別会計 や後期高齢者医療特別会計への繰出金の増加は避けられないた め、介護予防事業等に更に力を入れることにより、伸び率の抑制に 努めていく。

全国平均

12.2



公債費以外



公債費以外の分析棚

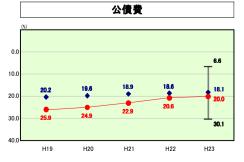
類似団体内順位

29/195

公債費自体も減少し、公債費以外も抑制されてきており、類似団 体平均と比較し、4.9ポイント低い。今後、大型事業の実施により公 債費が増加する恐れがあることから、財源の確保と持続可能な財 政運営に努めていく。

全国平均

71.3



類似団体内順位 138/195 公債費の分析欄

公債費における経常収支比率は、前年度より0.6ポイント改善して いる。しかし、今後、大型事業実施の影響により、悪化する恐れも あることから、行財政構造のスリム化を図り、公債費における経常 収支比率の増加とならないよう調整を行っていく。

秋田県平均

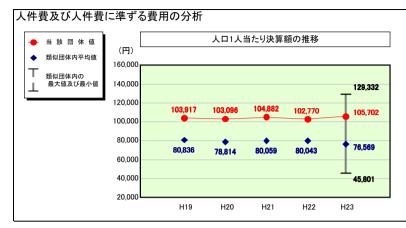
19.7

全国平均

19.0

最大値及び最小値

(4)-2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)



人件費及び人件費に準ずる費用 当該団体決算額 人口1人当たり決算額 当該団体(円) 類似団体平均(円) 対比(%) (千円) 人件費 9, 556, 678 96, 272 69, 188 39. 1 賃金(物件費) 一部事務組合負担金(補助費等) 13, 722 1, 452 4, 522 5, 753 1, 362, 107 203. 4 144, 131 **▲** 74.8 いません (法適) 等に対する繰出し (補助費等) 公営企業 (法適) 等に対する繰出し (投資及び出資金・貸付金) 3, 629 926 ▲ 96.0 37 3, 495 公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金) 346, 972 3, 026 15. 5 事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費) 285, 739 2, 878 1, 451 98. 3 ▲退職金 **▲** 1, 206, 532 **▲** 12, 154 **▲** 8, 301 46. 4 合計 10, 492, 724 105 702 76, 569 38. 0

<u>参考</u>			
	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	11. 34	7. 37	3. 97
ラスパイレス指数	103. 6	106. 0	▲ 2.4

公債費及び公債費に準ずる費用の分析 人口1人当たり決算額の推移 当該団体値 (円) ◆ 類似団体内平均値 80,000 ▼ 類似団体内の 最大値及び最小値 60,000 54.202 42,039 41,849 40,000 36,275 20,000 29,418 26,905 26,600 27,502 21,154 -502 H19 H20 H21 H22 H23

公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)	当該団体決算額	T	人口1人当たり決算	 安百
	(千円)	当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比 (%)
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	6, 754, 189		44, 862	51.7
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	16	_
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	-	-	44	-
公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に 充てたと認められる繰入金	1, 743, 906	17, 568	12, 261	43. 3
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる 補助金又は負担金	-	-	2, 838	=
公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	191, 142	1, 926	1, 470	31. 0
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	36	0	15	▲ 100.0
▲特定財源の額	▲ 213, 024	▲ 2, 146	▲ 5, 472	▲ 60.8
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として 普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額 合計	4 , 875, 349	▲ 49, 113	▲ 34, 880	40. 8
合計	3, 600, 900	36, 275	21, 154	71. 5
※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に	基づく実質公倩費比	率を算出していな	い団体については.	グラフを表記し

(参考) 普通建設事業費の)分析				
(円)		人口1人	当たり決算額	の推移	
160,000 140,000 120,000 100,000 80,000 40,000 20,000	•	*	•	•	•
	H19	H20	H21	H22	H23
	当該	団体値	•	類似団体内平	平均値

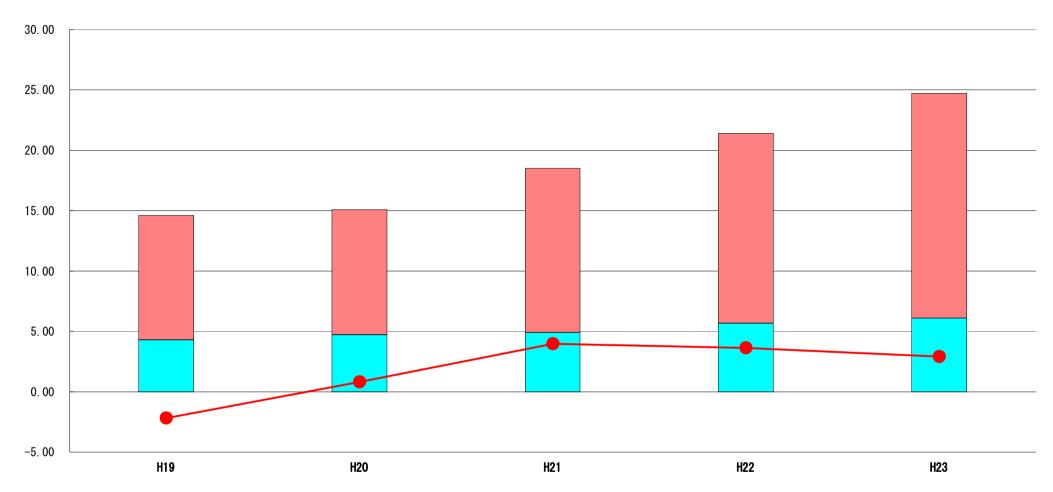
普通建設事業費									
		当該団体決算額	人口1人当たり決算額						
		(千円)	当該団体(円)	増減率(%)(A)	類似団体平均(円)	増減率(%)(B)	(A) – (B)		
H19		5, 067, 397	48, 870	▲ 35.5	70, 468	12. 7	▲ 48. 2		
	うち単独分	2, 821, 713	27, 212	▲ 46.0	40, 658	2. 0	▲ 48.0		
H20		6, 476, 313	63, 293	29. 5	75, 350	6. 9	22. 6		
	うち単独分	2, 224, 324	21, 738	▲ 20.1	45, 399	11. 7	▲ 31.8		
H21		9, 103, 329	89, 830	41. 9	65, 749	▲ 12. 7	54. 6		
	うち単独分	4, 701, 202	46, 390	113. 4	37, 181	▲ 18.1	131. 5		
H22		11, 899, 483	118, 695	32. 1	57, 316	▲ 12.8	44. 9		
	うち単独分	4, 836, 787	48, 246	4. 0	32, 233	▲ 13.3	17. 3		
H23		10, 433, 162	105, 102	▲ 11.5	47, 569	▲ 17. 0	5. 5		
	うち単独分	5, 415, 958	54, 560	13. 1	26, 255	▲ 18.5	31. 6		
過去5年間平均		8, 595, 937 3, 999, 997	85, 158	11. 3	63, 290		15. 9		
	うち単独分	3, 999, 997	39, 629	12. 9	36, 345	▲ 7.2	15. 9 20. 1		

(5) 実質収支比率等に係る経年分析(市町村)

平成23年度

秋田県横手市

標準財政規模比(%)



標準財政規模比(%)

				x 1 7/2-20/201	
区分 年度	H19	H20	H21	H22	H23
財政調整基金残高	10. 31	10. 38	13. 62	15. 73	18. 65
実質収支額	4. 30	4. 72	4. 90	5. 68	6. 08
━━━ 実質単年度収支	▲ 2.20	0. 82	3. 98	3. 63	2. 90

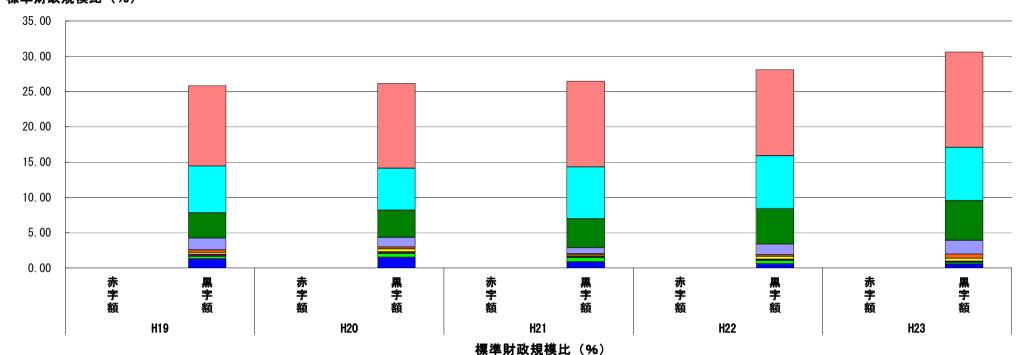
分析欄

財政調整基金残高は、平成19年度から平成23年度まで2,965百万円増加している。普通交付税の合併算定替の段階的削減が開始される平成28年度までに、減債基金と合わせ、標準財政規模比30%以上の基金残高を確保したい。

(6) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析(市町村) 標準財政規模比(%)

平成23年度

秋田県横手市



100 -1 101 100 100 100 100 100 100 100 1							
会計	年度	H19	H20	H21	H22	H23	
	横手市病院事業会計	11. 42	12. 06	12. 17	12. 21	13. 54	
	横手市水道事業会計	6. 62	5. 93	7. 35	7. 50	7. 53	
	一般会計	3. 58	3. 89	4. 09	5. 03	5. 62	
	国民健康保険特別会計	1. 70	1. 35	0. 84	1. 51	1. 99	
	下水道事業特別会計	0. 33	0. 27	0. 19	0. 24	0. 59	
	介護保険特別会計	0. 28	0. 42	0. 18	0. 41	0. 37	
	土地区画整理事業特別会計	0. 28	0. 22	0. 21	0. 18	0. 22	
	障害者支援施設特別会計	0. 37	0. 53	0. 59	0. 45	0. 22	
	その他会計(赤字)	-	-	-	-	_	
	その他会計(黒字)	1. 27	1.50	0. 85	0. 58	0. 53	

分析欄

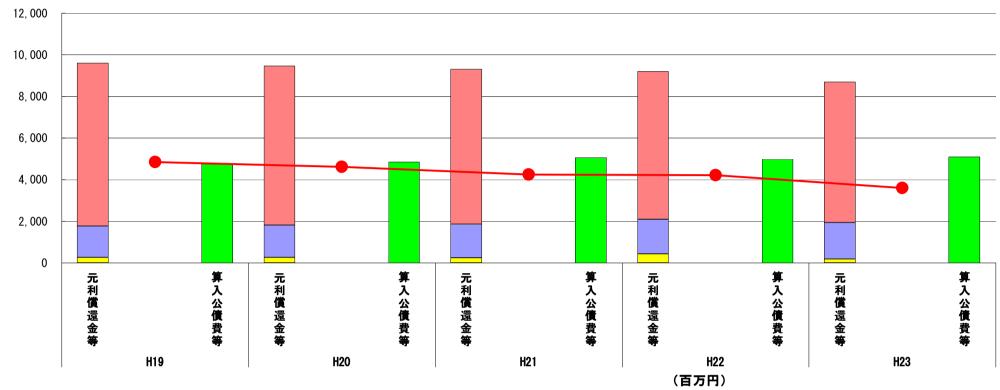
いずれの会計も黒字である。今後も収入確保と歳出抑制に努め、一般会計以外の会計においては一般会計繰入金に頼らない財政運営を目指していく。

(7) 実質公債費比率 (分子) の構造 (市町村)

平成23年度

秋田県横手市

(百万円)



分子の構造	年度	H19	H20	H21	H22	H23
	元利償還金	7, 825	7, 644	7, 453	7, 102	6, 754
	減債基金積立不足算定額	1	-	-	-	_
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額	1	-	-	-	-
元利償還金等(A)	公営企業債の元利償還金に対する繰入金	1, 516	1, 561	1, 615	1, 663	1, 744
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等	1	-	-	-	-
	債務負担行為に基づく支出額	254	256	240	437	191
	一時借入金の利子	0	0	0	0	0
算入公債費等(B)	算入公債費等	4, 749	4, 847	5, 067	4, 987	5, 088
(A) - (B)	━━ 実質公債費比率の分子	4, 846	4, 614	4, 241	4, 215	3, 601

分析欄

元利償還金等が減少し、算入公債費等が増加する傾向が続いているため、実質公債費比率の分子は減少している。しかし、今後、大型事業の実施による地方債残高の大幅な増加が見込まれること等により、近い将来、実質公債費比率は増加するものと予想される。このため、基準財政需要額算入が見込まれる地方債を利用するなど有利な財源確保に努め、実質公債費比率の増加につながらないよう、留意する。

[※]平成19年度決算と平成20年度決算の元利償還金は特定財源の額を控除しており、満期一括償還地方債に係る年度割相当額は減債基金積立不足算定額を含んでいる。

[※]平成21年度決算以降の算入公債費等は特定財源の額を含んでいる。

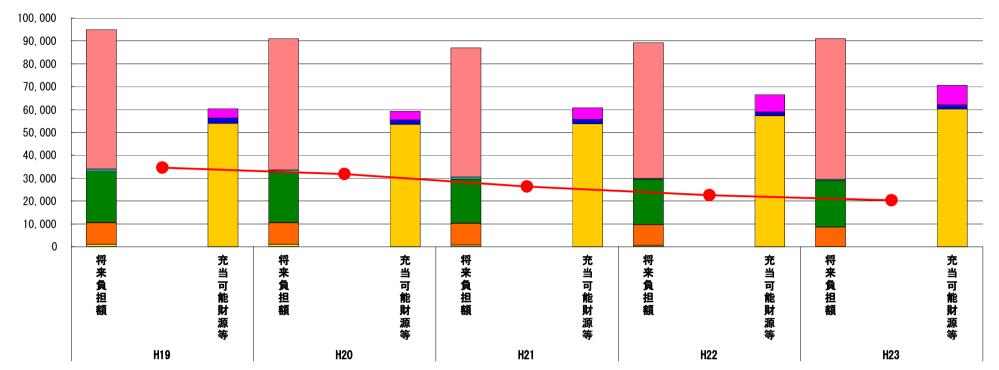
[※]平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(8) 将来負担比率 (分子) の構造 (市町村)

平成23年度

秋田県横手市

(百万円)



	_		_	
1	7	=	ш	
ı	\boldsymbol{H}		_	

							(- 73 77
分子の構造		年度	H19	H20	H21	H22	H23
		一般会計等に係る地方債の現在高	61, 162	57, 637	56, 615	59, 298	61, 625
		債務負担行為に基づく支出予定額	757	929	783	451	441
		公営企業債等繰入見込額	22, 531	21, 991	19, 356	19, 812	20, 345
将来負担額(A)		組合等負担等見込額	1	-	-	-	1
付不負担領(A)		退職手当負担見込額	9, 639	9, 571	9, 539	9, 083	8, 564
		設立法人等の負債額等負担見込額	914	962	717	516	1
		連結実質赤字額	1	-	-	_	-
		組合等連結実質赤字額負担見込額	1	ı	_	-	1
		充当可能基金	4, 270	3, 933	5, 102	7, 700	8, 778
充当可能財源等(B)		充当可能特定歳入	2, 163	1, 877	1, 813	1, 630	1, 676
		基準財政需要額算入見込額	53, 947	53, 497	53, 833	57, 239	60, 193
(A) - (B)	-	将来負担比率の分子	34, 623	31, 785	26, 262	22, 592	20, 329

分析欄

将来負担比率の分子は減少傾向にあるが、合併特例債等の増により、一般会計等に係る地方債の現在高が増加し、更に今後も大型事業の実施が見込まれている。このため、充当可能基金の積立や基準財政需要額の算入が大きい地方債の活用等により、将来負担比率の抑制に努めていく。

[※]平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。